

研究助成

赤嶺淳

研究代表

- (1)「プランテーション新世における食の安全保障と人間環境保全——油脂間競争の視点から」, 基盤研究 A (24H00119): 10名の共同研究(～2028年度)
- (2)「ノンスケーラビリティ再考——不安定で不確定な現代社会に資する人文社会学の構築」, 挑戦的研究(萌芽)(24K21385): 3名の共同研究(～2026年度)
- (3)「「油脂間競争」の60年——食の安全保障と人間環境保全をめぐる摩擦の超克」, 江頭ホスピタリティ事業振興財団, (2024年度)

研究分担

- (4) Arctic Artisanal Whaling in the Circumpolar North, United Kingdom–Japan Arctic Research Bursaries Scheme 2024-25 (代表 Prof. David Anderson, University of Aberdeen)

研究協力

- (5) 北極域研究加速プロジェクト——新たな北極域研究を目指して (ArCS II: 2020年度～2024年度)

松浦海翔

研究代表

- (1)「阿仁マタギの食物分配における対称性の研究——「マタギ勘定」の倫理と社会秩序の生成」, 特別研究員奨励費 (24KJ1141) (～2026年度)

研究協力

- (2) Arctic Artisanal Whaling in the Circumpolar North, United Kingdom–Japan Arctic Research Bursaries Scheme 2024-25 (代表 Prof. David Anderson, University of Aberdeen)